



厚生労働省

沖縄労働局

Okinawa Labour Bureau

【照会先】

労働基準部労災補償課

課長 飯山 浩史

労災管理調整官 池間 暁

電話：098（868）3559



業務に起因する精神障害や

脳・心臓疾患の発生防止対策を！

—平成29年度「過労死等の労災補償状況(全国・沖縄)」公表—

沖縄労働局(局長 安達隆文)は、平成29年度「過労死等^{※1}の労災補償状況」^{※2}の沖縄局内の状況を取りまとめましたので、公表します。

平成29年度の請求件数は脳・心臓疾患、精神障害ともに増加傾向は変わらず、脳・心臓疾患は16件、精神障害は22件と、いずれも過去最多(平成20年度以降)の請求がありました。

脳・心臓疾患について請求の年代別では10代を除く20～60代すべての年代で請求がありました。

また、精神障害の出来事の類型では主として「上司とのトラブルがあった(業務方針をめぐるものや業務指導に係る叱責など)」が多く、全国傾向と同様になっています。

公表資料1 平成29年度「過労死等の労災補償状況」(沖縄局)

※なお沖縄局資料は本省公表版の表に合わせて作成してありますので、都道府県別の表1-5および表2-5はありません。また、表3もありません。

公表資料2 平成29年度「過労死等の労災補償状況」を公表(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00039.html



- ※1. **過労死等**とは、過労死等防止対策推進法第2条において、「業務における過重な負荷による脳血管疾患若しくは心臓疾患を原因とする死亡若しくは業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする死亡又はこれらの脳血管疾患若しくは心臓疾患若しくは精神障害をいう」と定義されています。
- ※2. **労災補償状況**には、①「決定件数」は、平成29年度中に業務上又は業務外と決定した件数で、平成29年度以前に請求があったものを含み、②「支給決定件数」は平成29年度中に業務上と認定した件数で、平成29年度以前に請求があったものを含みます。(取り下げを除く)

また、沖縄労働局においては過労死等の発生防止のために連携して、関係部署が以下の取組を行っておりますので、ご参照ください。

<長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害防止対策>



過重労働による健康障害を防止するため、時間外・休日労働時間数が1か月当たり80時間を超えていると考えられる事業場や過労死等に係る労災請求が行われた事業場に対しては、監督指導等を実施します。

また、長時間労働の削減に向けた取組について、各労働基準監督署の「労働時間相談・支援コーナー」でご相談に応じます。

(関係パンフレット等)

- ・ 長時間労働削減に向けた取組(厚生労働省 HP)
(<https://www.mhlw.go.jp/kinkyu/151106.html>)

【照会先】

労働基準部監督課

電話：098(868)4303

<ストレスチェック制度、職場復帰支援について>



職場における定期健康診断に加え、平成27年12月から職場でメンタルヘルス不調となることを未然に防止するために、労働者自身への気づきを促す制度としてストレスチェック制度が施行され、その周知・支援を行っています。

個々人への対応と合わせて、職場環境の改善をも見込んだ制度となっています。

また、メンタルヘルス不調からの回復に伴った復職が円滑に行われるよう職場復帰支援制度についても情報提供をしています。

(関係リンク先 等)

- ・ ストレスチェック制度関係(沖縄労働局 HP)

(https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei/eiseikankei/StressCheckSeido.html)

- ・ 平成28年の職場における定期健康診断結果(沖縄労働局 HP) ※平成29年について今後公表予定

(https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/library/okinawa-roudoukyoku/ken-an/H29/290801_H28_taikikenshin_kekka_1.pdf)

- ・ 平成28年の業務上疾病の発生状況等について(沖縄労働局 HP) ※平成29年について今後公表予定

(https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/library/okinawa-roudoukyoku/ken-an/H29/291102_H28_gyoumushippe_i_hassei_joukyou.pdf)

- ・ 沖縄産業保健総合支援センター

(<https://www.okinawas.johas.go.jp>)

など

【照会先】

労働基準部健康安全課

電話：098(868)4402

<パワハラ・セクハラなどの総合労働相談、働き方改革について>



事業主・労働者からのパワハラ、セクハラ、妊娠等に関するハラスメントを含めた労働相談窓口を労働局・労働基準監督署に設けて、男女雇用機会均等法等に係る行政指導や個別労働紛争の民事面からの問題解決に向けたあつせんを行っています。

また、働き方改革関連法の周知徹底を進めるとともに、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた働き方・休み方の見直しに関する取組支援を行っています。

(関係リンク先)

- ・ 総合労働相談コーナー

(https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/madoguchi_annai/sougou.html)

- ・ こころの耳ポータルサイト

(<http://kokoro.mhlw.go.jp>)

- ・ 明るい職場応援団ポータルサイト

(<http://www.no-pawahara.mhlw.go.jp>)

- ・ 沖縄県働き方改革推進支援センター

(https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/_121607/_121612_00001.html)

- ・ 働き方・休み方改善ポータルサイト

(<https://work-holiday.mhlw.go.jp/index.html>) など

【照会先】

雇用環境・均等室

電話：098(868)4380

【平成29年度】 ＊沖縄局における脳・心臓疾患と精神障害の労災補償状況

表1 脳・心臓疾患の労災補償状況 (件)

区分		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
脳・心臓疾患	請求件数		13	11	4	9	16
	決定件数		8	12	6	7	8
	うち支給決定件数		3	3	1	1	0
	(認定率)		37.5%	25.0%	16.7%	14.3%	0.0%
うち死亡	請求件数		2	2	0	4	6
	決定件数		1	2	1	2	5
	うち支給決定件数		0	1	0	0	0
	(認定率)		0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

表2 精神障害の労災補償状況 (件)

区分		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
精神障害	請求件数		10	17	8	19	22
	決定件数		4	13	10	17	13
	うち支給決定件数		3	4	3	5	6
	(認定率)		75.0%	30.8%	30.0%	29.4%	46.2%
うち自殺	請求件数		0	3	0	0	4
	決定件数		0	1	2	0	3
	うち支給決定件数		0	1	1	0	2
	(認定率)		-	100.0%	50.0%	-	66.7%

表1-1 脳・心臓疾患の労災補償状況

(件)

年度		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
区分						
脳・心臓疾患	請求件数	13	11	4	9	16
	決定件数	8	12	6	7	8
	うち支給決定件数	3	3	1	1	0
	(認定率)	37.5%	25.0%	16.7%	14.3%	0.0%
うち死亡	請求件数	2	2	0	4	6
	決定件数	1	2	1	2	5
	うち支給決定件数	0	1	0	0	0
	(認定率)	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

表1-2 脳・心臓疾患の業種別請求、決定及び支給決定件数

(件)

業種	年度	平成28年度			平成29年度		
		請求件数	決定件数	うち支給決定件数	請求件数	決定件数	うち支給決定件数
農業・林業・漁業、鉱業、採石業、砂利採取業							
製造業				2	1	0	
建設業		1	1	0	4	3	
運輸業、郵便業		2	2	0			
卸売業・小売業		2	2	0	1	1	
金融業・保険業							
教育、学習支援業							
医療、福祉					1		
情報通信業					1		
宿泊業、飲食サービス業		2	2	1	1		
その他の事業(上記以外の事業)		2			6	3	
合計		9	7	1	16	8	

表1-3 脳・心臓疾患の職種別請求、決定及び支給決定件数

(件)

職種	年度	平成28年度			平成29年度		
		請求件数	決定件数	うち支給 決定件数	請求件数	決定件数	うち支給 決定件数
専門的・技術的職業従事者					2	1	0
管理的職業従事者					1		
事務従事者					1		
販売従事者		2	2	0	2	1	0
サービス職業従事者		4	3	1	4	2	0
輸送・機械運転従事者		1	1	0			
生産工程従事者		1			2	3	0
運搬・清掃・包装等従事者							
建設・採掘従事者			1	0	3	1	0
その他の職種(上記以外の職種)		1			1		
合計		9	7	1	16	8	0

表1-4 脳・心臓疾患の年齢別請求、決定及び支給決定件数

(件)

年齢	年度	平成28年度						平成29年度					
		請求件数		決定件数		うち支給 決定件数		請求件数		決定件数		うち支給 決定件数	
		うち 死亡	うち 死亡	うち 死亡	うち 死亡	うち 死亡	うち 死亡	うち 死亡	うち 死亡	うち 死亡	うち 死亡	うち 死亡	
19歳以下													
20～29歳							1	0					
30～39歳		3	1	3	1	1	0	1	0				
40～49歳		4	3	2	1			7	4	5	4	0	-
50～59歳		2	0	2	0			2	2	1	1	0	-
60歳以上								5	0	2	0	0	-
合計		9	4	7	2	1	0	16	6	8	5	0	0

表1-6 脳・心臓疾患で支給決定された件数(1か月平均の時間外労働時間数別) (件)

区分	年度	平成28年度		平成29年度	
			うち死亡		うち死亡
45 時 間 未 満					
45 時間以上～ 60 時間未満					
60 時間以上～ 80 時間未満					
80 時間以上～ 100 時間未満					
100 時間以上～ 120 時間未満					
120 時間以上～ 140 時間未満		1	0		
140 時間以上～ 160 時間未満					
160 時 間 以 上					
そ の 他					
合 計		1	0	0	0

表1-7 脳・心臓疾患の就労形態別決定及び支給決定件数 (件)

区分	年度	平成28年度				平成29年度			
		決定件数		うち支給決定件数		決定件数		うち支給決定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡	
正 規 職 員 ・ 従 業 員		6	2	1	0	6	4	0	-
契 約 社 員		1							
派 遣 労 働 者									
パ ー ト ・ ア ル バ イ ト						2	1	0	-
そ の 他 (特 別 加 入 者 等)									
合 計		7	2	1	0	8	5	0	0

表2-1 精神障害の労災補償状況

(件)

区分		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
精神障害	請求件数		10	17	8	19	22
	決定件数		4	13	10	17	13
	うち支給決定件数		3	4	3	5	6
	(認定率)		75.0%	30.8%	30.0%	29.4%	46.2%
うち自殺	請求件数		0	3	0	0	4
	決定件数		0	1	2	0	3
	うち支給決定件数		0	1	1	0	2
	(認定率)		-	100.0%	50.0%	-	66.7%

表2-2 精神障害の業種別請求、決定及び支給決定件数

(件)

業種	年度	平成28年度			平成29年度		
		請求件数	決定件数	うち支給決定件数	請求件数	決定件数	うち支給決定件数
農業・林業・漁業、鉱業、採石業、砂利採取業							
製造業				1	1	1	
建設業							
運輸業、郵便業							
卸売業・小売業		2	1	1	1	0	
金融業・保険業							
教育、学習支援業			1	0	1		
医療、福祉		8	6	2	6	3	
情報通信業		3	2	0	1	1	
宿泊業、飲食サービス業		1	1	1	4	2	
その他の事業(上記以外の事業)		5	6	1	8	5	
合計		19	17	5	22	13	

表2-3 精神障害の職種別請求、決定及び支給決定件数

(件)

業種	年度	平成28年度			平成29年度		
		請求件数	決定件数	うち支給決定件数	請求件数	決定件数	うち支給決定件数
専門的・技術的職業従事者		9	5	1	6	5	2
管理的職業従事者			1	0	1		
事務従事者		1	3	1	4		
販売従事者		1	1	1	1		
サービス職業従事者		7	5	2	6	5	3
輸送・機械運転従事者							
生産工程従事者					2	1	1
運搬・清掃・包装等従事者		1			2	2	0
建設・採掘従事者							
その他の職種(上記以外の職種)			2	0			
合計		19	17	5	22	13	6

表2-4 精神障害の年齢別請求、決定及び支給決定件数

(件)

年齢	年度	平成28年度						平成29年度										
		請求件数		決定件数		うち支給決定件数		請求件数		決定件数		うち支給決定件数						
		うち自殺	うち自殺	うち自殺	うち自殺	うち自殺	うち自殺	うち自殺	うち自殺	うち自殺	うち自殺	うち自殺	うち自殺					
19歳以下																		
20～29歳		3		3		2	0	6	3	2	2	1	1					
30～39歳		4		1				5	1	4	1	3	1					
40～49歳		8		8		1	0	7	0	4	0	2	0					
50～59歳		3		4		2	0	4	0	3	0	0	-					
60歳以上		1		1														
合計		19	0	17	0	5	0	22	4	13	3	6	2					

表2-6 精神障害で支給決定された件数(1か月平均の時間外労働時間数別) (件)

区分	年度	平成28年度		平成29年度	
			うち自殺		うち自殺
20 時 間 未 満		1	0		
20 時間以上～ 40 時間未満				1	1
40 時間以上～ 60 時間未満					
60 時間以上～ 80 時間未満					
80 時間以上～ 100 時間未満				1	1
100 時間以上～ 120 時間未満					
120 時間以上～ 140 時間未満					
140 時間以上～ 160 時間未満					
160 時 間 以 上		2	0	1	0
そ の 他		2	0	3	0
合 計		5	0	6	2

表2-7 精神障害の就労形態別決定及び支給決定件数 (件)

区分	年度	平成28年度				平成29年度			
		決定件数		うち支給決定件数		決定件数		うち支給決定件数	
		うち自殺		うち自殺		うち自殺		うち自殺	
正 規 職 員 ・ 従 業 員		10		3	0	11	3	6	2
契 約 社 員		6		2	0	2	0	0	-
派 遣 労 働 者									
パ ー ト ・ ア ル バ イ ト		1							
そ の 他 (特 別 加 入 者 等)									
合 計		17	0	5	0	13	3	6	2

表2-8 精神障害の出来事別決定及び支給決定件数一覧

(件)

出来事の種類	具体的な出来事	平成28年度				平成29年度			
		決定件数	うち支給決定件数		決定件数	うち支給決定件数			
			うち自殺	うち自殺		うち自殺	うち自殺		
1 事故や災害の体験	(重度の) 病気やケガをした	1	0	1	0	1	0	1	0
	悲惨な事故や災害の体験、目撃をした	1	0			2	0	1	0
2 仕事の失敗、過重な責任の発生等	業務に関連し、重大な人身事故、重大事故を起こした								
	会社の経営に影響するなどの重大な仕事上のミスをした					1	1	1	1
	会社で起きた事故、事件について、責任を問われた								
	自分の関係する仕事で多額の損失等が生じた								
	業務に関連し、違法行為を強要された								
	達成困難なノルマが課された								
	ノルマが達成できなかった								
	新規事業の担当になった、会社の建て直しの担当になった								
	顧客や取引先から無理な注文を受けた								
	顧客や取引先からクレームを受けた								
	大きな説明会や公式の場での発表を強いられた								
	上司が不在になることにより、その代行を任された								
3 仕事の量・質	仕事内容・仕事量の(大きな)変化を生じさせる出来事があった	1	0			2	2	1	1
	1か月に80時間以上の時間外労働を行った	1	0						
	2週間以上にわたって連続勤務を行った								
	勤務形態に変化があった								
	仕事のペース、活動の変化があった								
4 役割・地位の変化等	退職を強要された								
	配置転換があった								
	転勤をした								
	複数名で担当していた業務を1人で担当するようになった								
	非正規社員であるとの理由等により、仕事上の差別、不利益取扱いを受けた								
	自分の昇格・昇進があった								
	部下が減った								
	早期退職制度の対象となった								
非正規社員である自分の契約満了が迫った									
5 対人関係	(ひどい)嫌がらせ、いじめ、又は暴行を受けた	2	0			2	0	0	-
	上司とのトラブルがあった	8	0	1	0	3	0	0	-
	同僚とのトラブルがあった								
	部下とのトラブルがあった								
	理解してくれていた人の異動があった								
	上司が替わった								
	同僚等の昇進・昇格があり、昇進で先を越された								
6 セクシュアルハラスメント	セクシュアルハラスメントを受けた	1	0	1	0	1	0	1	0
7 特別な出来事		2	0	2	0	1	0	1	0
8 その他(評価の対象となる出来事が認められなかったもの等)									
合計		17	0	5	0	13	3	6	2